

## 14. 担当教員

### 地域生活支援探究領域 保健師コース

[探求内容] 個人、家族、集団、地域における複雑化・潜在化している健康問題を解決し、住民の健康の保持増進を実現していく実践力と保健行政への参画力を有して、地域包括ケアシステムの構築を推進し、さらに政策の提言とその実践ができる能力をもつ保健師を育成する。

	担当教員／メールアドレス	研究の内容
地域生活支援探究領域 保健師コース 特別研究内容	教授 三輪 眞知子 m_miwa@kyotokango.ac.jp	公衆衛生看護の発展に寄与する研究テーマとし、特に乳幼児期の児及び家族の発達発育や生活と社会経済環境との関連で親子のQOL向上を図る支援プログラム、支援システム、ネットワークの構築、ソーシャルキャピタルに関するテーマで、臨地実践の中から発生した研究課題の明確化を経て、量的研究方法や質的研究方法（『看護質的統合法（KJ法）』）を用いて計画立案から成果の公表に至る一連の研究指導を行う。
	教授（特任） 堀井 とよみ t_horii@kyotokango.ac.jp	高齢者とその家族が住み慣れた地域で住み続けるための地域包括ケアシステムにおける保健師の役割を探究し、公衆衛生看護の発展に寄与する研究テーマとする。 特に、軽度認知症高齢者やねたきり高齢者のケアシステム構築をテーマにして、質的研究による論文作成及び成果の公表に至る一連の研究指導を行う。
	准教授 高城 智圭 c_takagi@kyotokango.ac.jp	対象の健康増進およびQOLの向上、公衆衛生看護の発展に寄与する研究テーマ、特に母子保健に関するテーマで、臨地実践の中から発生した研究課題の明確化を経て、調査研究や質的研究方法による論文作成および成果の公表に至る一連の研究指導を行う。

#### 【出願前の教員相談について】

出願前に指導を希望する教員と E-mail 等で連絡を取り、研究計画が実行可能であるか事前にご相談ください。